

ヒントは
いつぱい
ある。



JAPAN HVAC&R 2004

ヒーバックアンドアールジャパン
冷凍・空調・暖房展

HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.

【報告書】

2004年
2/3火 ~ 2/6金

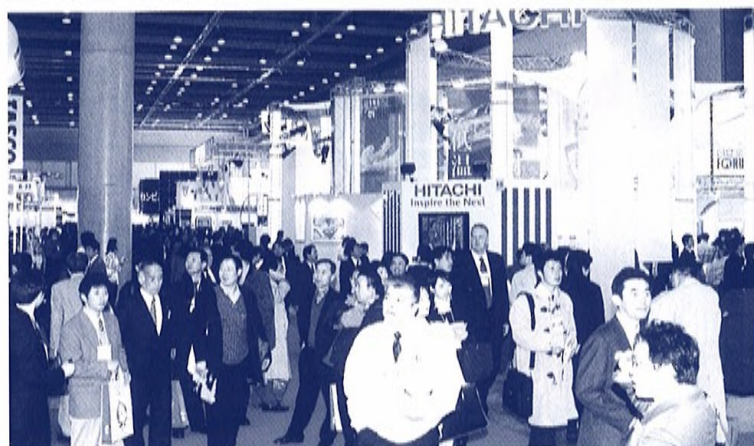
■会 場: 東京ビッグサイト西展示場(西1・2ホール)
■時 間: 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)
■主 催: 社団法人 日本冷凍空調工業会

URL <http://www.jraia.or.jp>

「ヒントはいっぱいある。」をテーマに 活気にあふれた展示会となりました。



人工の“雪”と“炎”が来場者をお出迎え。



4日間の会期中、展示ブースでは
活発な商談が行われました。



はじめに Introduction



社団法人 日本冷凍空調工業会
会長 中山義彦

HVAC&R JAPAN 2004 (第33回冷凍・空調・暖房展)は、去る平成16年2月3日(火)より2月6日(金)の4日間にわたり東京ビッグサイトにおいて開催され、盛況裡に終了いたしました。

21世紀をリードする HVAC&R JAPANにふさわしい展示会となりましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

冷凍空調産業界における最大規模のトレードショーとして位置づけられる本展示会には、国内外から多くの出展者が参加され、経済が低迷する中にあってもおかげ様で133社 522小間の規模を確保することが出来ました。

また、海外よりの来場者の大幅増や出展企業による熱心な来場勧誘、天候にも恵まれたことにより、総来場者数は延べ100,717名を数え、過去最高の記録となりました。

今回はオゾン層保護、地球温暖化防止、リサイクル対応など環境問題に対する取組をご紹介するとともに「ヒントはいっぱいある」をテーマに、会場では各出展者が総力を挙げて新製品・新技術を来場者にアピールし、会場は終始活況を呈しました。会場入口前に設置した「特別展示コーナー」では、地球環境問題への工業会の取組みや出展者各社の最新技術を紹介いたしました。更に会場内で開催されたフラッシュセミナーズでは、出展者セミナーや学術・研究団体プレゼンテーションが行われ、大入りの盛況となり関係者の関心の高さをうかがわせました。

また、会期中に開催されたICARMA (冷凍空調工業会国際評議会) 定例会合では、米国・ヨーロッパ・カナダ・中国など7工業会の首脳が一堂に会し、環境問題や冷媒規制などに対する議論を交わすとともに、世界をリードする我が国の冷媒転換・省エネ等に対する取組について各国の理解を得ました。

HVAC&R JAPAN 2004が来場者の皆様並びに出展各社の新たなビジネスチャンスの創造の場となり、景気回復への一歩となったことを確信するものであります。

今後共、業界を挙げてオゾン層保護、地球温暖化防止、リサイクル対応など社会への貢献をより一層果たしていきたいと存じます。

結びに、このような大成功を収めることが出来たのも、ひとえに関係各官公庁をはじめ、協賛の諸団体並びに出展各社、更には報道関係各社のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。ここにHVAC&R JAPAN 2004の結果をご報告申し上げるとともに、次回の開催に向けてより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次

はじめに	1	フラッシュセミナーズ2004	6
実施概要	2	アンケート集計結果	10
来場者数・来場者概要	3	広報・宣伝活動	12
出展企業団体一覧	4	次回予告	裏表紙

実施概要 Show Outline

展示会名称

HVAC&R JAPAN 2004 (ヒーバックアンドアールジャパン)
第33回冷凍・空調・暖房展

会 期

2004年2月3日(火)～6日(金) 4日間 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

会 場

東京ビッグサイト 西展示場(西1ホール・西2ホール)

主 催

社団法人 日本冷凍空調工業会

後 援

経済産業省、農林水産省

協 賛

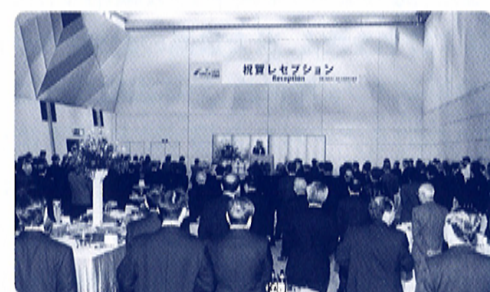
ウレタンフォーム工業会
社団法人 空気調和・衛生工学会
社団法人 建築業協会
社団法人 建築設備技術者協会
高圧ガス保安協会
財団法人 建築環境・省エネルギー機構
財団法人 住宅産業情報サービス
財団法人 省エネルギーセンター
財団法人 新エネルギー財団
社団法人 全国建設業協会
全国電機商業組合連合会
社団法人 ソーラーシステム振興協会
電気事業連合会
社団法人 日本ガス協会
社団法人 日本ガス石油機器工業会
社団法人 日本機械工業連合会
社団法人 日本空気清浄協会
社団法人 日本空調衛生工事業協会
社団法人 日本産業機械工業会
日本自動機器工業会
社団法人 日本自動車車体工業会
日本自動販売機工業会

社団法人 日本住宅設備システム協会
社団法人 日本設備設計事務所協会
社団法人 日本セルフサービス協会
日本太陽エネルギー学会
日本暖房機器工業会
日本チェーンストア協会
日本電気大型店協会
社団法人 日本電気計測器工業会
社団法人 日本電機工業会
社団法人 日本バルブ工業会
日本フォームスチレン工業組合
日本フルオロカーボン協会
社団法人 日本ボイラ協会
日本保温保冷工業協会
日本床暖房工業会
日本冷却塔工業会
社団法人 日本冷凍空調学会
社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
社団法人 日本冷凍食品協会
発泡スチレン工業会
財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
社団法人 プレハブ建築協会

(五十音順)



▲ 開会式風景 左から渡辺副会長、中山会長、経済産業省製造産業局産業機械課藤田課長、櫻坂副会長、高木HVAC&R部会長



▲ 主催者・出展者・関係者による祝賀レセプション

展示会規模

133社 522小間

入 場 料

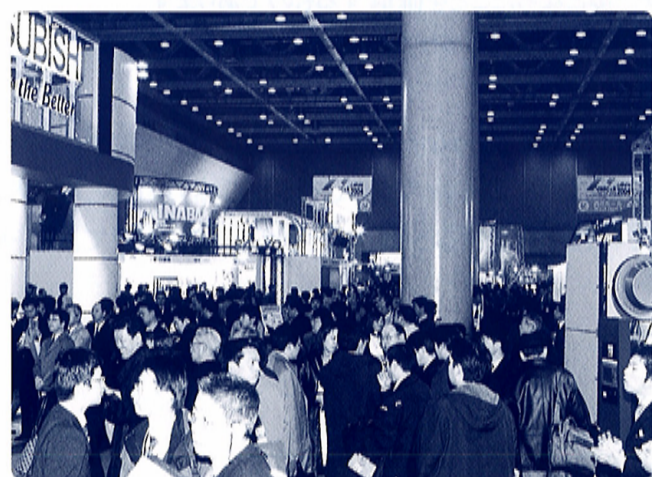
無料(登録制)

併 催 行 事

フラッシュセミナーズ2004(講演会、出展者セミナー、企画セミナー、学術・研究団体プレゼンテーション)、特別展示コーナー 他

同 時 開 催

第8回空調・衛生総合機材展(MACS)



来場者で賑わう展示会場 ▲

来場者数・来場者概要 Analysis of Visitor

出展各社・関係者の顧客への意欲的なDM・プロモーションと天候に恵まれ過去最高の来場者数をカウントしました。

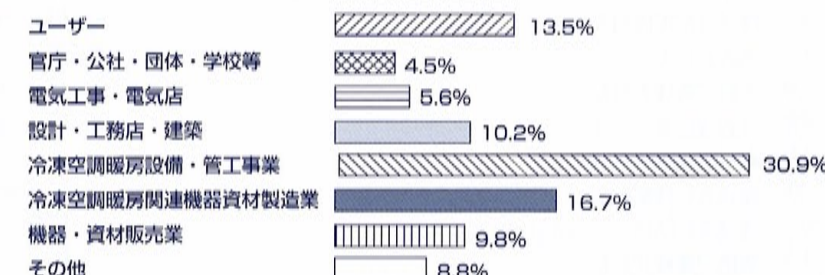
HVAC&R JAPAN 2004 来場者数 延べ100,717人

開催日	天 候	来場者数	内 海外来場者数	累 計
2月3日(火)	晴れのち曇り	21,745人	(1,212人)	—
2月4日(水)	晴れ	27,233人	(1,393人)	48,978人
2月5日(木)	晴れ	25,509人	(1,018人)	74,487人
2月6日(金)	晴れ	26,230人	(523人)	100,717人

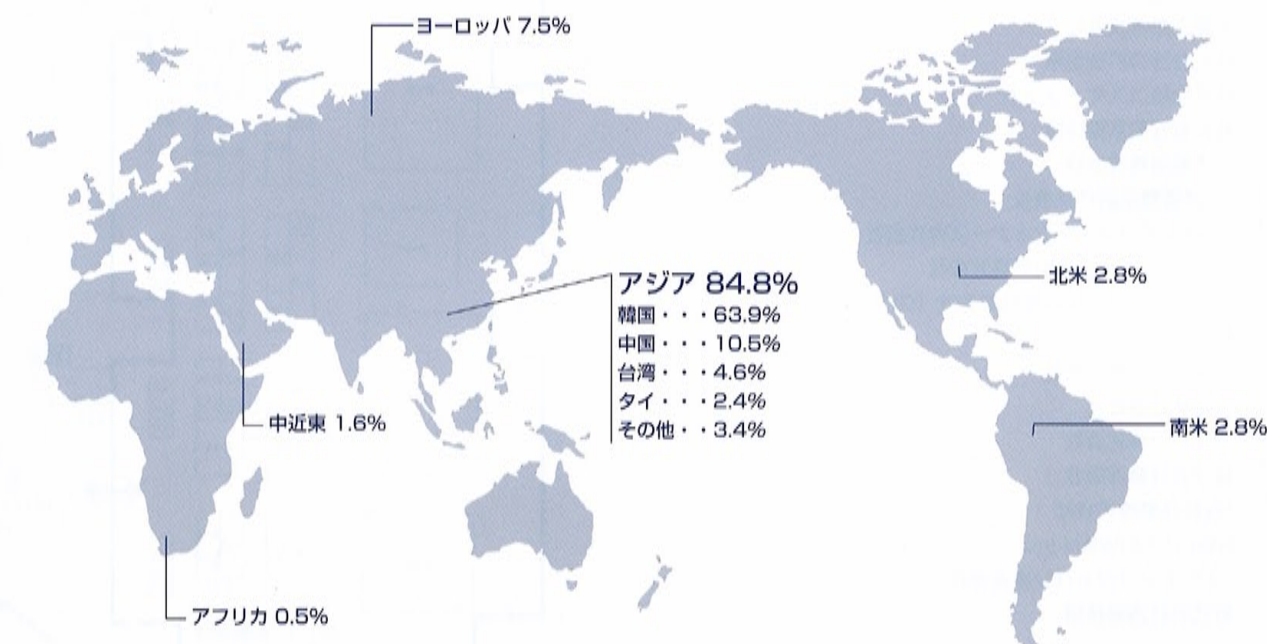


登録風景 ▲

来場者 業種内訳・海外来場者 地域別内訳



● 海外より、計35ヵ国4,146名の方が来場されました。





出展企業団体一覧 Exhibitors' List

No.	出展者名
C-29	アイシン精機株式会社 (GHPグループ)
C-6	株式会社アクシー
A-11	アサダ株式会社
B-10	アルファ・ラバル株式会社
C-22	株式会社イズミ技研
B-28	因幡電機産業株式会社
A-13	インフィコン株式会社
A-13	*INFICON Inc.
B-13	内山商事株式会社
B-11	エアータクノ株式会社
A-16	株式会社エヌ・エス・シー
B-26	荏原冷熱システム株式会社
B-26	*株式会社荏原製作所
B-26	*荏原バード株式会社
B-26	*荏原ボイラ株式会社
B-14	株式会社大阪テクノクラート
B-14	*ラングポンプ株式会社
C-11	川本工業株式会社
B-4	株式会社環境総研
C-12	株式会社キッツ
C-16	木村工機株式会社
B-22	株式会社キャッチャー
C-18	極東工業株式会社
C-26	株式会社極東商会
A-8	株式会社空調タイムス社
C-19	栗田工業株式会社
C-8	グルンドフォスポンプ株式会社
B-23	経済産業省オゾン層保護等推進局
B-20	景進BLOWER株式会社
B-20	*景進BLOWER株式会社 日本営業所
C-20	株式会社ケーヒン
A-17	元風企業株式会社
C-14	株式会社神戸製鋼所
C-9	株式会社コスモ・ソフト
B-9	株式会社鷺宮製作所
B-30	三洋電機株式会社
B-30	*三洋電機空調株式会社
B-30	*三洋エアコンディショナーズ株式会社
B-30	*三洋コマース販売株式会社
C-29	三洋コマース販売株式会社 (GHPグループ)
A-5	株式会社ジアン
C-13	ジャテック株式会社
B-18	正栄株式会社
A-15	ショーワ株式会社
A-27	株式会社眞洋商会
A-27	*森村商事株式会社
C-1	SWEP TAIWAN Inc.
C-1	*スウェップジャパン株式会社
B-8	株式会社西部技研

No.	出展者名
C-7	株式会社ダイアン・サービス
A-36	ダイキン工業株式会社
A-36	*オーケー器材株式会社
A-31	ダイキン工業株式会社 電子システム事業部
A-29	タカギ冷機株式会社
B-24	タスコジャパン株式会社
A-22	田中産業株式会社
A-28	ダンフォース株式会社
C-25	株式会社長府製作所
B-15	ツカサ電工株式会社
A-9	株式会社テストー
C-23	デンゲン株式会社
A-30	株式会社デンソー
A-30	*株式会社デンソーエース
A-6	株式会社電波新聞社
C-29	東京ガス株式会社
A-35	東京電力株式会社
C-28	東芝キャリア株式会社
C-28	*東芝キャリア空調システムズ株式会社
C-28	*東洋キャリア工業株式会社
C-2	株式会社東北設備
A-32	株式会社東洋製作所

No.	出展者名
B-5	株式会社トヨックス
A-12	日電工業株式会社
B-2	日商エアロ株式会社
B-32	株式会社日本イットミック
C-15	日本エマソン株式会社 コーブランド事業部
A-33	日本軽金属株式会社
C-24	日本熱源システム株式会社
B-16	株式会社日本フローコントロールズ
B-12	日本ランコ株式会社
B-12	*東洋ロパートショウ株式会社
A-3	社団法人日本冷凍空調学会
A-10	社団法人日本冷凍空調設備工業連合会
A-4	株式会社日本冷凍冷蔵新聞社
A-7	株式会社熱産業経済新聞社
B-19	ネミー株式会社
B-1	ビーエス工業株式会社
B-1	*ビーエス株式会社
A-14	株式会社日阪製作所
B-7	日立金属株式会社
B-25	株式会社日立空調システム
B-25	*日立ホーム&ライフ・ソリューション株式会社
C-29	株式会社日立空調システム (GHPグループ)

No.	出展者名
C-27	株式会社不二工機
C-27	*東和産業株式会社
C-3	扶桑理化学製品株式会社
B-17	文化貿易工業株式会社
B-31	株式会社前川製作所
B-29	松下電器産業株式会社
B-29	*松下エコシステムズ株式会社
A-34	三菱重工業株式会社
A-34	*クサカベ株式会社
A-34	*三菱重工冷熱機材株式会社
A-34	*三菱重工冷熱システム株式会社
C-29	三菱重工業株式会社 (GHPグループ)
B-6	三菱商事株式会社
B-6	*株式会社フコク
B-6	*KFLEX (L'isolante K-FLEX srl)
B-27	三菱電機株式会社
A-25	源冷機部品株式会社
C-4	美浜株式会社
A-24	株式会社モリカワ
A-26	矢崎総業株式会社
C-17	八洲興業販売株式会社
C-5	株式会社安川電機
A-21	株式会社ヤマダコーポレーション
C-29	ヤンマーエネルギーシステム株式会社 (GHPグループ)
B-3	ユーキャン株式会社
C-10	ユーシー産業株式会社
C-21	ユニバル株式会社
B-21	横浜油脂工業株式会社
A-23	株式会社ロテックス

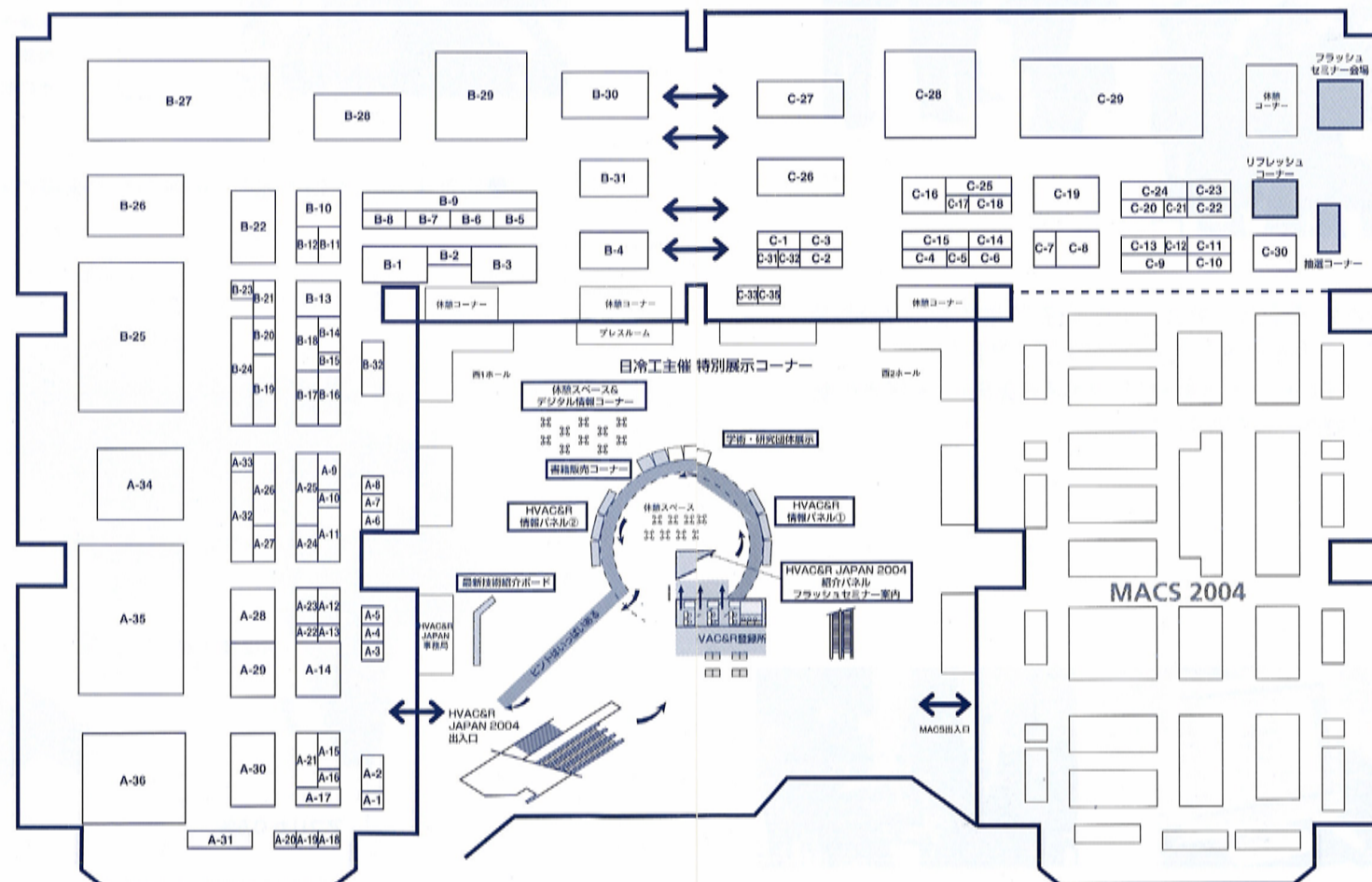
<海外直接出展>

C-30	BROAD AIR CONDITIONING CO., LTD. (中国)
A-19	Champ-Air Refrigeration Hardware Co., Ltd. (台湾)
A-2	CHINA REFRIGERATION (中国)
C-35	DONG-IL BRAZING CO., LTD. (韓国)
C-33	Hungsan Zenith Inc. (韓国)
A-20	KAORI HEAT TREATMENT Co., Ltd. (台湾)
A-18	King I Electronic Co., Ltd. (台湾)
C-32	LGA Co., LTD. (韓国)
C-32	*株式会社サンオクス
C-31	NSV Co., Ltd. (韓国)
A-1	Oventrop Valves and Systems (独)

<学術・研究団体展示> アトリウム内 特別展示コーナー

静岡大学工学部機械工学科
名古屋大学大学院工学研究科
名古屋大学理工学総合研究センター
早稲田大学理工学部

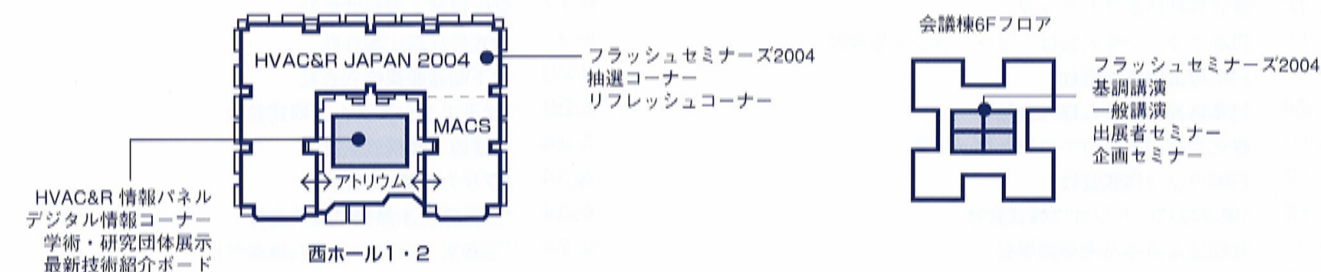
*共同出展者





フラッシュセミナーズ2004 Flash Seminars 2004

HVAC&R JAPAN 2004のテーマ「ヒントはいっぱいある。」を受けて
アトリウムでの特別展示や各種セミナーを拡充した併催行事
“フラッシュセミナーズ2004”が開催されました。



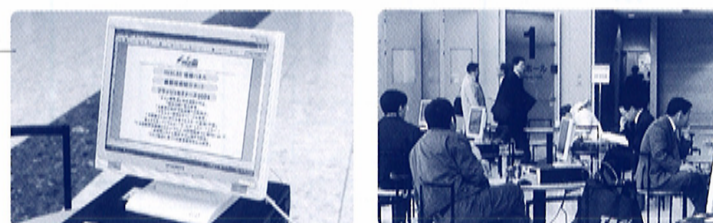
HVAC&R情報パネル



(社)日本冷凍空調工業会による、最新の業界動向・指針・環境問題への取組み等をパネルでご紹介しました。
パネルの中にヒントが隠されたクイズも実施し、来場者の皆様からご好評いただきました。

デジタル情報コーナー

フラッシュセミナーズ2004の講演資料やパネルデータなど、画面でも閲覧できるようにしました。



学術・研究団体展示

初の試みとして、HVAC分野の最先端を研究する大学・研究機関の展示が行われました。

- 静岡大学工学部機械工学科
- 名古屋大学大学院工学研究科
- 名古屋大学理工学総合研究センター
- 早稲田大学理工学部



最新技術紹介ボード

HVAC&R JAPAN 2004に展示している出展者の「最新技術」を会場入口前で紹介。紙媒体でも作成し、自由にお持ちいただけるよう、工夫しました。



抽選コーナー

ライト付きルーペや手動でも発電するラジオライトなど、景品も「ヒント」をテーマにしたものでした。



リフレッシュコーナー

ヒントのきっかけとなる「発想の転換」とは何か? 楽しく体験いただけるコーナーを設けました。



フラッシュセミナーズ2004 Flash Seminars 2004

会場を会議棟6Fと展示会場の2ヶ所に分け、幅広いテーマのセミナーが行われました。

基調講演・一般講演

東京ビッグサイト 会議棟6F セミナー会場

2月3日(火) (607+608)



基調講演Ⅰ 13:00~13:50
(聴講者数153名)
「今後の省エネルギー対策について」
経済産業省 資源エネルギー庁
省エネルギー対策課長
佐藤 樹一郎 氏



基調講演Ⅱ 14:00~14:50
(聴講者数107名)
「オゾン層保護と地球温暖化防止」
有限責任中間法人 オゾン層・気候保護産業協議会
事務局長
上村 茂弘 氏



一般講演Ⅰ 15:00~16:50
(聴講者数74名)
「大江戸えねるぎー・リサイクル事情」
作家 石川 英輔 氏



2月4日(水) (607+608)

一般講演Ⅱ 11:00~12:20
(聴講者数142名)
「パッケージエアコンを中心とした
冷凍空調機器の省エネルギー対策」



神奈川工科大学 教授
小口 幸成 氏



東芝キャリア株式会社
古浜 功吉 氏



一般講演Ⅲ 13:40~15:20
(聴講者数78名)
「環境問題と風力発電」
足利工業大学大学院 工学研究科 教授
牛山 泉 氏



基調講演Ⅲ 15:30~16:20
(聴講者数85名)
「当業界の地球環境保護への取り組み」
社団法人 日本冷凍空調工業会 環境部会
海原 誠 氏



出展者セミナー、企画セミナー、学術・研究団体プレゼンテーション

東京ビッグサイト 会議棟6F セミナー会場

2月3日(火) (606)

13:00~13:45	「エネルギー診断とリニューアル事例」
出展者セミナー	東京電力 株式会社
14:00~14:45	「低温二元冷凍」
出展者セミナー	日本熱源システム 株式会社
15:00~15:45	「新しいエネルギー&スペースレスな機械 - サブステーション」
出展者セミナー	スウェッチャパン 株式会社

2月4日(水) (606)

11:00~11:45	「CO ₂ 冷媒の様々な応用例」
出展者セミナー	ダンフォース 株式会社
13:00~13:45	「アンモニアと二酸化炭素を使った高効率冷却システムの紹介」
出展者セミナー	株式会社 前川製作所
14:00~14:45	「グラスコールド戦略 - アンモニアの選択」
出展者セミナー	日本熱源システム 株式会社
15:00~15:45	「大規模ホテルにおける省エネルギーの実践と評価」
出展者セミナー	東京電力 株式会社

2月5日(木) (605)

13:00~13:45	「省エネルギーコンサルタントサービス“エナジードクター”」
出展者セミナー	東京電力 株式会社
14:00~14:45	「ガス吸収冷凍水機の最近の技術開発動向」
出展者セミナー	東京ガス 株式会社
15:00~16:45	「ビル自動管理制御システム(BACS)の国際規格化の動向について」
企画セミナー	中原 信生氏・豊田 武二氏 社団法人 日本冷凍空調工業会 インタフェース委員会



東京ビッグサイト 展示会場内 フラッシュセミナー会場

2月3日(火)

13:00~13:40	「CO ₂ /NH ₃ 2元冷却システム」
出展者セミナー	株式会社 東洋製作所
14:00~14:20	「NH ₃ チラー」
出展者セミナー	株式会社 東洋製作所
14:30~14:50	「汎用熱システム解析手法に関する研究」
学術・研究団体プレゼンテーション	早稲田大学 理工学部 機械工学科
15:00~15:20	「低温設備制御による省エネ化と事例紹介」
出展者セミナー	三菱電機 株式会社

2月4日(水)

11:30~11:50	「ヒートポンプを熱源とする水冷媒循環熱搬送装置の研究」
学術・研究団体プレゼンテーション	名古屋大学 理工学総合研究センター
13:30~13:50	「空調設備制御による省エネ化と事例紹介」
出展者セミナー	三菱電機 株式会社
14:00~14:20	「CO ₂ /NH ₃ 2元冷却設備」
出展者セミナー	株式会社 東洋製作所
14:30~14:50	「冷熱生成高性能吸着ヒートポンプの開発」
学術・研究団体プレゼンテーション	名古屋大学大学院 工学研究科
15:00~15:20	「発泡ゴム系断熱材の使用分野」
出展者セミナー	三菱商事 株式会社
15:30~15:50	「省エネ型ビル用マルチ(スーパーモジュールマルチ)のご提案」
出展者セミナー	東芝キャリア 株式会社

2月5日(木)

13:00~13:40	「食品解凍プロセスの最先端技術がロジスティックスを変える!」
企画セミナー	株式会社 武蔵野商事配送センター 顧問 速藤 幾勇氏・株式会社 STCシステムジャパン 代表取締役社長 秋田 導秀氏
14:00~14:20	「S-VAV(スマートバブ空調機)」
出展者セミナー	株式会社 東洋製作所
14:30~14:50	「エネルギー利用設備のシステムデザイン」
学術・研究団体プレゼンテーション	慶応大学 理工学部 システムデザイン工学科
15:00~15:40	「CALS概念に基づく設備業務効率化の実現」
出展者セミナー	ダイキン工業 株式会社 電子システム事業部



アンケート集計結果 Questionnaire Result

今回の来場者アンケートは任意となる1,020名の方にお伺い致しました。

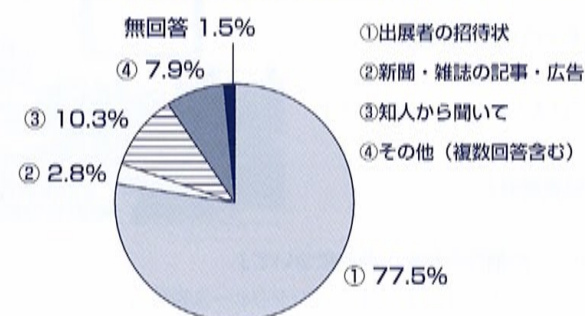
出展者アンケートは114社にお伺い致しました。

ご協力ありがとうございました

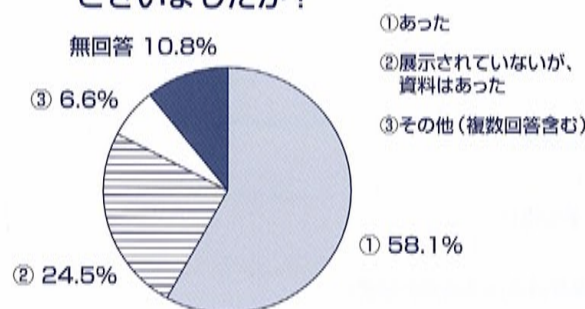


来場者アンケート

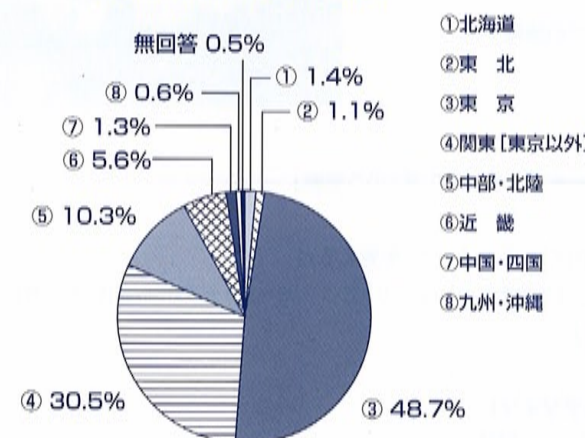
Q1. HVAC&R JAPAN 2004を何でお知りになりましたか？



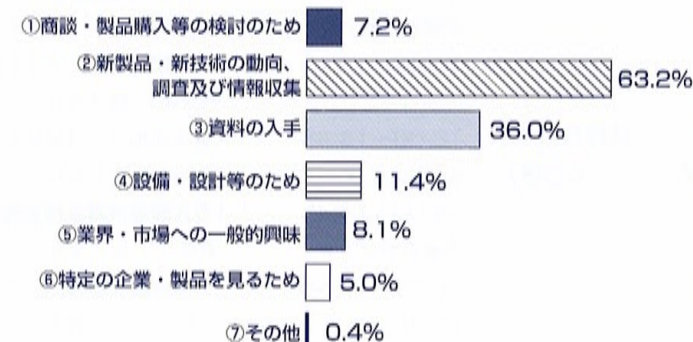
Q3. お目当ての出展物・情報はありましたか？



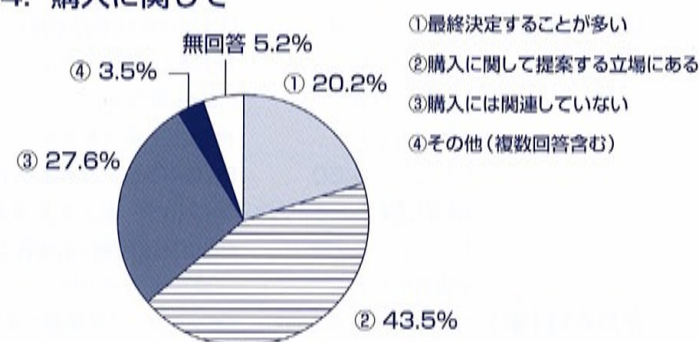
Q5. 本日はどちらからいらっしゃいましたか？(現在の勤務先所在地)



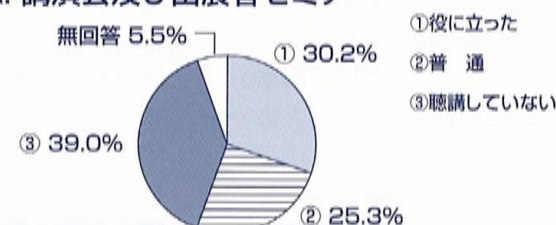
Q2. ご来場の目的は何ですか？(複数回答可)



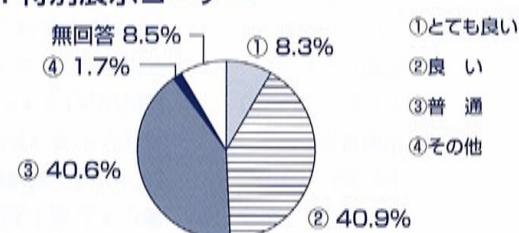
Q4. 購入に関して



Q6. フラッシュセミナーズ2004について
A. 講演会及び出展者セミナー

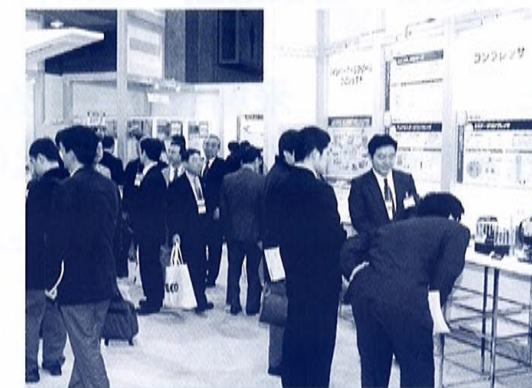
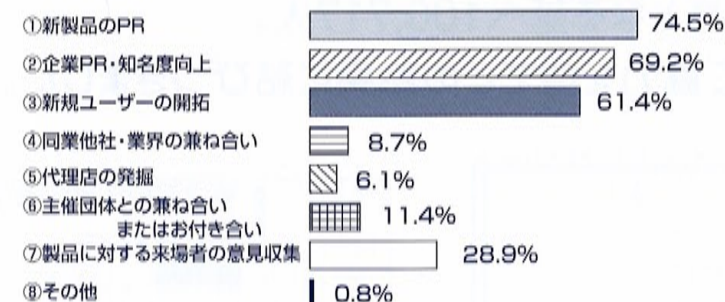


B. 特別展示コーナー



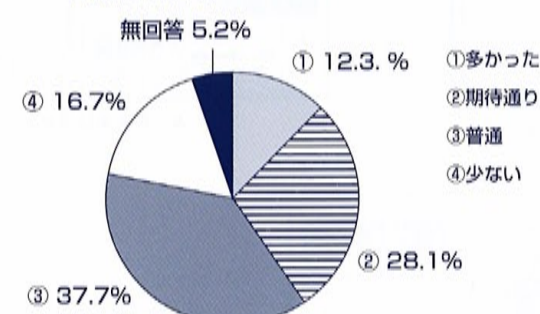
出展者アンケート

Q1. 今回出展された目的について(複数回答可)

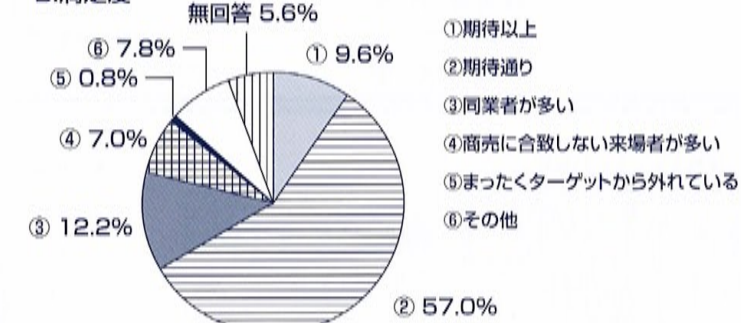


Q2. 小間を訪れた来場者について

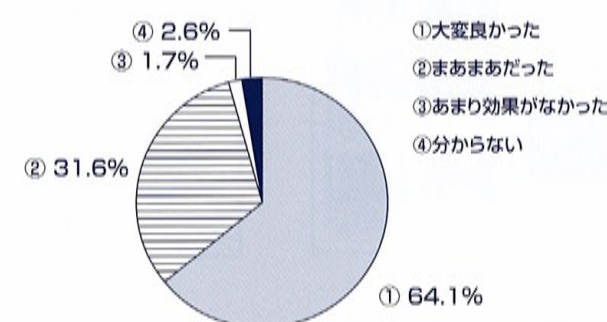
A. 数について



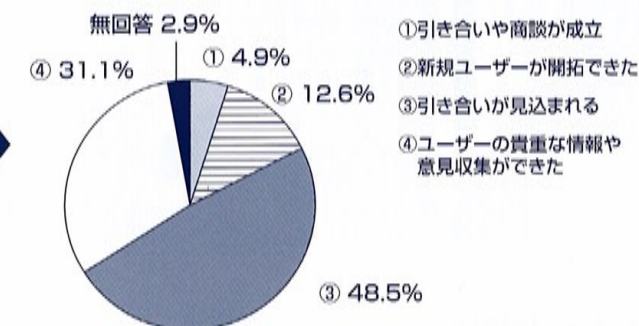
B. 満足度



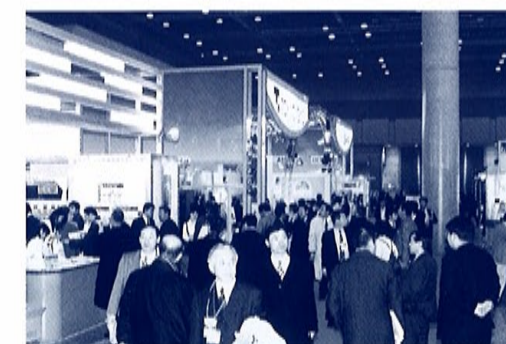
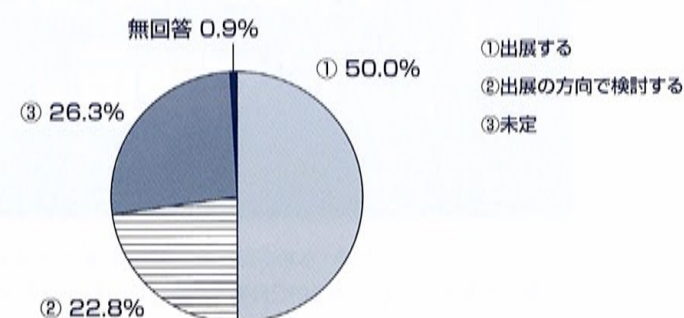
Q3. 今回出展された感想について



左記「Q3. ①大変良かった」と答えた方の内訳



Q4. 次回「HVAC&R JAPAN」への出展について



広報・宣伝活動 Advertising / Promotion

来場者数は過去最高となる延べ100,717人。
各メディアをはじめ、関係各社のご協力を得てこの結果に結びつきました。

新聞・雑誌名 経済産業公報 週刊エアコン流通人
空調タイムス JARN (英字紙)
産業とエネルギー 日刊工業新聞
電波新聞 日本工業新聞
日経産業新聞 日本冷凍冷蔵新聞
熱産業経済新聞 日本冷凍空調学会誌
冷凍空調設備 冷凍食品新聞
建設通信新聞 プロパン・ブタンニュース
自動販売/Views 日刊水産経済新聞
全燃住器新聞 その他 多数媒体



▲ 熱産業経済新聞 2月1日号



▼ 経済産業公報2月2日号



▼ 電波新聞2月3日号



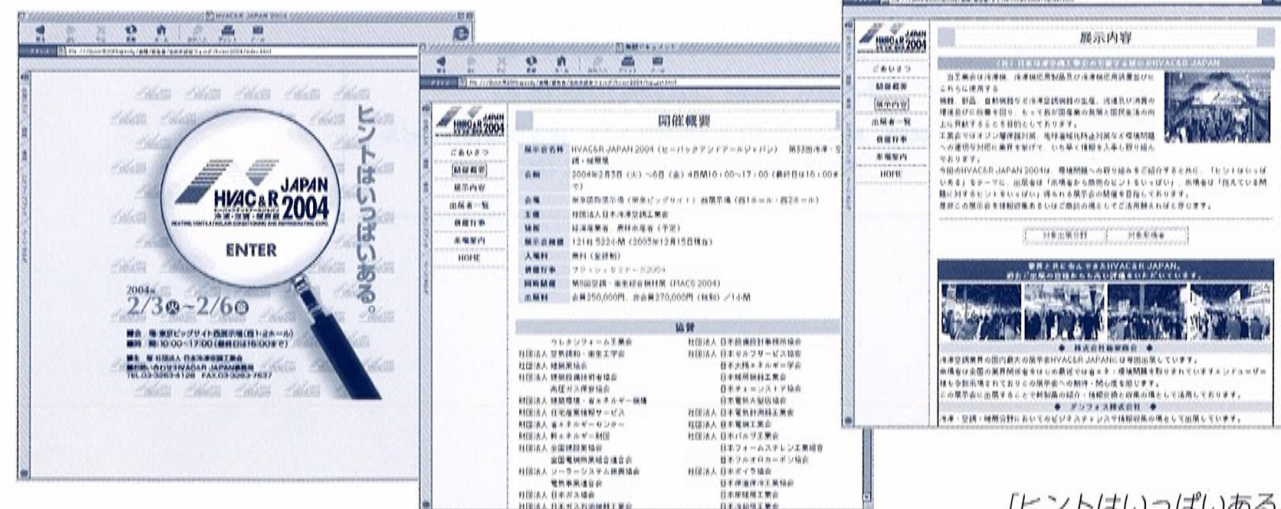
▼ 電波新聞2月4日号



▲ 日本冷凍冷蔵新聞1月29日号

ホームページ (http://www.jraia.or.jp)

出展各社のサイトと双方向のリンクを張り、PRに努めました。



海外への積極的なプロモーションを展開。

中国制冷展と提携を結び、プロモーションブースを出展して、中国・欧州・米国など世界中からの出展者・来場者の増強を図りました。また、中国制冷学会の視察団39名が来日され、交流を深めました。



また会期中には、ICARMA (冷凍空調工業会国際評議会) が開催され7か国の工業会の首脳にはHVAC会場をご覧いただき、交流を深めました。

次回HVAC&R JAPAN (第34回冷凍・空調・暖房展) のご案内



会期：2006年2月7日(火)～2月10日(金)

会場：東京ビッグサイト西展示場(西1・2ホール)

主 催



社団法人 **日本冷凍空調工業会**

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

Tel: 03-3432-1671 Fax: 03-3438-0308

<http://www.jraia.or.jp>

● 展示会についてのお問い合わせ ●

HVAC&R JAPAN事務局

〒101-8449 東京都千代田区神田錦町3-24 住友商事神保町ビル

Tel: 03-3219-3562 Fax: 03-3292-1813